

福井県感染症発生動向調査速報

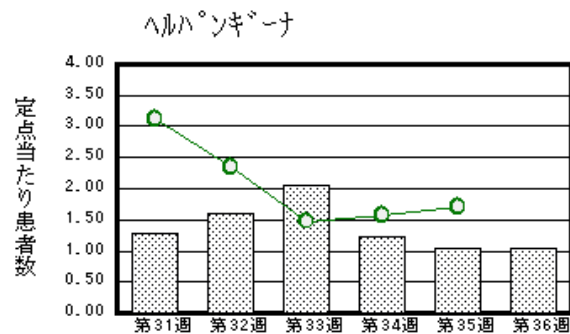
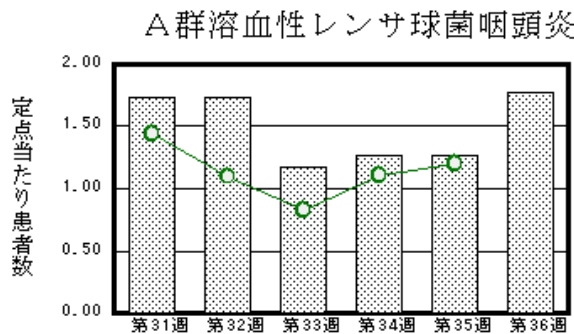
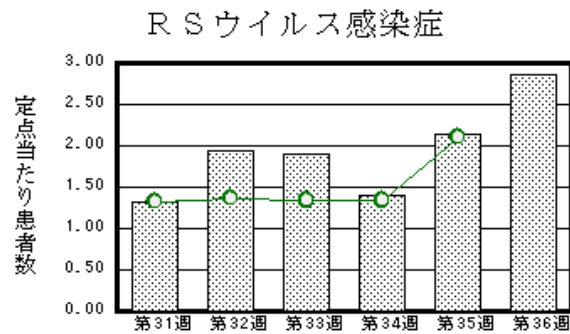
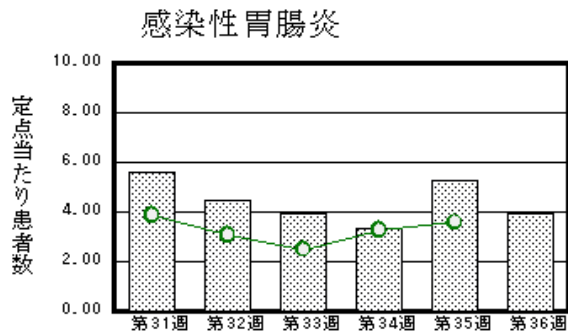
<<平成30年>>

<週報> 第36週 (平成30年 9月 3日～9月 9日)
 <月報> 8月 (平成30年 8月 1日～8月31日)

発行日：平成30年9月12日
 発行：福井県健康福祉部健康増進課
 福井県衛生環境研究センター
 kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎87名(3.95名) ②RSウイルス感染症63名(2.86名) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎39名(1.77名) ④ヘルパンギーナ23名(1.05名) ⑤手足口病15名(0.68名) ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(87名) ②RSウイルス感染症(63名) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(39名) ④ヘルパンギーナ(23名) ⑤手足口病(15名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は87名です。定点当たり報告数は減少しました(5.27名→3.95名)。地域別にみると、二州地区7.33名、福井地区6.14名、坂井地区2.67名、丹南地区2.40名、奥越地区0.50名、若狭地区0.50名の順となっています。
- 【RSウイルス感染症】報告数は63名です。定点当たり報告数は増加しました(2.14名→2.86名)。地域別にみると、奥越地区7.00名、丹南地区5.80名、福井地区2.14名、二州地区1.33名、坂井地区0.33名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は39名です。定点当たり報告数は増加しました(1.27名→1.77名)。地域別にみると、奥越地区6.50名、福井地区2.14名、坂井地区1.33名、二州地区1.33名、若狭地区0.50名、丹南地区0.40名の順となっています。
- 【ヘルパンギーナ】報告数は23名です。定点当たり報告数の増減はありませんでした(1.05名→1.05名)。地域別にみると、奥越地区2.50名、福井地区1.29名、丹南地区0.80名、坂井地区0.67名、二州地区0.67名、若狭地区0.50名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。
 ◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2018年第34週号(8月20日～8月26日)要点

発生動向総覧	<第34週>RSウイルス感染症の定点当たり報告数は横ばいであった
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
感染症関連情報	<ul style="list-style-type: none"> ◆海外感染症情報 コンゴ民主共和国でのエボラウイルス病のアウトブレイクに関連する国際的な旅行者のためのWHOの勧告 ◆その他 首都圏における風疹急増に関する緊急情報(2018年8月29日現在)
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

◆全数届出の感染症(福井県)

- 1 類感染症：報告はありませんでした。
- 2 類感染症：結核 1 名の報告がありました。
- 3 類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 2 名の報告がありました（下表参照）。
- 4 類感染症：レジオネラ症 2 名の報告がありました。
- 5 類感染症全数把握対象：百日咳 2 名の報告がありました。
(なお、百日咳は第35週に 1 名の報告がありました。)

疾病名		腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)	
患者		男性 1名	男児 1名
血清型		O157	O111
主な症状		腹痛、水様性下痢 血便、発熱	腹痛、血便、発熱
感染原因・感染経路		調査中	調査中
平成30年	福井県	有症者 14名、無症者 7名	
	全国	2,371名(8月26日現在)	
平成29年同時期届出累計		有症者 17名、無症者 6名、全国 2,310名	

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成30年 第36週 平成30年9月3日(月)～平成30年9月9日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(35週)
インフルエンザ (35)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)				3 0.38			3 0.09	1 0.03	267 0.05
小児科 (22)	※1 RSウイルス感染症	15 2.14	1 0.33	14 7.00	29 5.80	4 1.33		63 2.86	47 2.14	6609 2.11
	咽頭結膜熱	2 0.29	1 0.33		4 0.80			7 0.32	5 0.23	995 0.32
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	15 2.14	4 1.33	13 6.50	2 0.40	4 1.33	1 0.50	39 1.77	28 1.27	3772 1.20
	感染性胃腸炎	43 6.14	8 2.67	1 0.50	12 2.40	22 7.33	1 0.50	87 3.95	116 5.27	11185 3.57
	水痘	3 0.43	2 0.67		6 1.20	1 0.33	1 0.50	13 0.59	3 0.14	551 0.18
	手足口病	2 0.29	1 0.33		5 1.00	7 2.33		15 0.68	23 1.05	3661 1.17
	伝染性紅斑									1001 0.32
	突発性発しん	3 0.43		2 1.00	1 0.20	2 0.67		8 0.36	9 0.41	1543 0.49
	ヘルパンギーナ	9 1.29	2 0.67	5 2.50	4 0.80	2 0.67	1 0.50	23 1.05	23 1.05	5343 1.70
	流行性耳下腺炎								4 0.18	415 0.13
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*		*	*			5 0.01
	流行性角結膜炎									705 1.01
基幹 (6)	細菌性髄膜炎	1 0.50						1 0.17		12 0.03
	無菌性髄膜炎						1 1.00	1 0.17		17 0.04
	マイコプラズマ肺炎			*						110 0.23
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									4 0.01
	※2 感染性胃腸炎(ロタウイルス)									9 0.02
	インフルエンザ(入院患者数)									※3

インフルエンザは、小児科定点+内科定点 *欄には定点はありません

細字は定点当たり患者数

(注) ※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患。

※3は、2017/2018シーズンの全国の集計は第19週で終了いたしました。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成30年第36週 平成30年9月3日(月)～平成30年9月9日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエ ンザ(鳥イン フルエンザ を除く)	小児科 定点	※1 RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	※2 感染 性胃腸炎 (ロタウイ ルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月	8					1					～5ヶ月									
～11ヶ月		～11ヶ月	12			15				1	5		～11ヶ月									
1歳		1歳	27	3	2	10	1	4		6	4		1歳									
2歳		2歳	11		3	13	3	3		1	9		2歳									
3歳		3歳	4	1	7	8	1	2			2		3歳									
4歳		4歳	1	1	9	7					2		4歳									
5歳		5歳		1	4	4	1	3					5歳									
6歳		6歳		1	4	9	2	1					6歳									
7歳		7歳			1	2	3						7歳									
8歳		8歳			3	4	2	1			1		8歳									
9歳		9歳			3	5							9歳									
10～14歳		10～14歳			2	4							10～14歳									
15～19歳		15～19歳				2							15～19歳									
20～29歳	1	20歳以上			1	4							20～29歳			1						
30～39歳	1												30～39歳									
40～49歳													40～49歳									
50～59歳	1												50～59歳									
60～69歳													60～69歳				1					
70～79歳													70歳以上									
80歳以上																						
合 計	3	合 計	63	7	39	87	13	15		8	23		合 計			1	1					
前期計	1	前期計	47	5	28	116	3	23		9	23	4	前期計									
当期間/前期	3	当期間/前期	1.34	1.4	1.39	0.75	4.33	0.65	***	0.89	1		当期間/前期	***	***	***	***	***	***	***	***	***
増減数	2	増減数	16	2	11	-29	10	-8		-1		-4	増減数			1	1					

(注)※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が“0”のとき

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症月報分)

平成30年 8月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	1		1	5					2	5	2				
坂井	1											0				
奥越	0											1				
丹南	1											1				
二州	1											1				
若狭	0											1				
合計	5	1		1	5					2	5	6	15	7	1	23
前期計	5	1	2		7	2	1		3	3	13	6	11	10		21
当期間/前期		1		***	0.71				***	0.67	0.38		1.36	0.7	***	1.1
増減数				-2	1	-2	-2	-1		-3	-1	-8	4	-3	1	2

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	0.50		0.50	2.50					1.00	2.50	2				
坂井	1											0				
奥越	0											1				
丹南	1											1				
二州	1											1				
若狭	0											1				
合計	5	0.20		0.20	1.00					0.40	1.00	6	2.50	1.17	0.17	3.83
全国8月	977	1.11	1.19	0.31	0.50	0.32	0.18	0.65	0.18	2.39	2.05	478	2.94	0.30	0.02	3.26

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳													1			1
1歳～4歳													2	3		5
5歳～9歳													1			1
10歳～14歳																
15歳～19歳																
20歳～24歳																
25歳～29歳																
30歳～34歳		1			1					1	1			1		1
35歳～39歳																
40歳～44歳					1						1					
45歳～49歳																
50歳～54歳																
55歳～59歳				1	1					1	1			1		1
60歳～64歳					1						1		1			1
65歳～69歳					1						1		1			1
70歳以上													9	2	1	12
合計		1		1	5					2	5		15	7	1	23
前期計		1	2		7	2	1		3	3	13		11	10		21
当期間/前期		1		***	0.71				***	0.67	0.38		1.36	0.7	***	1.1
増減数				-2	1	-2	-2	-1		-3	-1	-8	4	-3	1	2

***は前期計が"0"のとき